

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和4年度分）

（宛先）岡崎市長

令和5年3月28日

団体名 食アレスマイルネット

代表者 栗田 洋子

構成員 7人

（※令和5年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

本会は食物アレルギー啓発絵本を使った食物アレルギー啓発活動を行うことにより、みんなと一緒に物が食べられる子どもたちの精神的負担を軽くすること、苦しんでいる人々が生きやすい社会作りを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	受益者※		活 動 内 容	効 果	分類 ※
		会員以外	会員			
2022.6.25	リゾラ		6	おがさきそだて会議企画に参加。読み聞かせコーナーの読み聞かせを担当。ブースも展示した。	市役所にも育成課の企画は初のパンフレットに貼るもので、家族に知ってもらえる機会と好評。	
2022.10.16	悠紀の里		6	やさファミリーパーク企画に参加。ブース展示を行ない、その部屋で食アレ啓発絵本対して様々な絵本も読み聞かせした。	食アレについて知ってもらっていただき、親子の読み聞かせの案に気づいてもらい、親子の読み聞かせに繋げることができた。	
①2022.11.23 ②2022.12.25 ③2023.1.8 ④2023.1.15 ⑤2023.2.5	①悠紀の里 ②リゾラ ③やほざかん ④あささかん ⑤瀬田モーター館	94	6	子どもゆめ基金の助成を受け、市内5ヶ所「思いやりの心育む読み聞かせ会-絵本で知る食物アレルギー-」を企画。独自実施	昨年度スタートさせ、独自の企画は計9回開催（2年）食物アレルギーについて正しく知ってもらえる貴重な機会となっている。	
2023.1.9	十王公園		3	子どもの「わ」企画に参加。小学生限定企画「町の課題に取り組み大人が知ろう」のブースを担当。読み聞かせも行った。	読み聞かせを聞いた小学生から直接インタビューを受け話を聴くと、事故の起りにくい環境作りを繋げることができた。	
2023.2.9	市内の小学校	50	2	小学校4年生を対象に食物アレルギー啓発絵本を使って授業をした。今年度は8回目となった。	食物アレルギーについて正しく知ってもらったことで、万が一事故が起きた時も命を救うことに繋がった。	

新型コロナウイルス感染拡大防止のため（新型コロナウイルスの影響により）公益活動が全く実施できなかった。（該当する場合)

※受益者 団体が提供したサービスを受けた人

※分類 ①=人を助ける活動 ②=活動の担い手を育てる活動 ③=人々を啓発し、団体の目的を広める活動

☆活動についてチラシ、報告・記録などがありましたらあわせてご提出をお願いします。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

年5回実施した「思いやりの心育む読み聞かせ会-絵本で知る食物アレルギー-」でディスカッションの時間を設けました。おまご講演、授業、様々な啓発活動等を感じてきた食アレスマイルネットの活動の重要性を痛感する場ともなりました。今後も活動の継続が必要であることを痛感しています。